

2008年 12月 5日

文化庁長官 青木 保 様  
(文化財部 記念物課) 御中

福山駅前水辺公園プロジェクト  
代表 三宅 國 裕



福山市駅前に出土した福山城外堀遺構保存活用に関する嘆願書

拝啓

寒冷の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、私たち福山駅前水辺公園プロジェクトは、現在工事進行過程にあります福山市駅前広場整備事業に関し、昨年十月より2ヶ月半ほどの短期間で10万人余の署名を集め、福山駅前に出土した福山城の外堀遺構を壊さずに活用するよう、福山市に対し計画の変更を求めているところでございます。

福山市は、私たちの働きかけに応じたかのように8月の市長選の直前になって、石垣の保存と交通機能を兼ね備えた案として変更案を発表いたしました。現在、基礎設計の段階で3名の専門委員と26名の懇談会委員で市が提案する2案を検討しています。しかしこの2案とも私たちが望んでいる現状保存活用とは程遠く、地下展示室で石垣を保存、地下送迎場は石垣を壊して作るので追手門の橋台等大切な福山城の顔といわれるものが壊されてしまいます。石垣の保存と交通機能を兼ね備えたという市長の公約は実質的には反故にされています。

それに対して、福山駅前水辺公園プロジェクトとして駅前に水辺公園を造り、交通機能も充足する案を作りましたので、協議をし、説明をしたいと福山市に申し入れしましたが、残念ながら、聞いていただけない状況です。市が提示した2案のどちらかを選べでは、専門委員会も懇談会も市民合意を得たという既成の事実を作るために開催されているようにしか思えません。このままではまちづくり交付金を使って大切な文化財が破壊されてしまいます。この状況を打破すべく、文化財保護の観点からご指導いただきますよう貴省に現地調査していただきたく嘆願申し上げます。

ご高察の上、適正な対応および処置をしていただきますよう切にお願い申し上げます。  
今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

詳しくは <http://www.sannomaru.com/ishigaki/>

福山駅前水辺公園プロジェクトホームページをご覧ください。